



2022年11月7日

各 位

会 社 名 株式会社ドリームインキュベータ  
代表者名 代表取締役 CEO 原田 哲郎  
(コード番号 4310 東証プライム)  
問合せ先 執行役員 上村 敏弘  
(TEL. 03-5532-3200)

## 子会社株式に対する公開買付けに係る応募契約の締結 及び特別利益の計上見込みに関するお知らせ

当社は、本日、第一生命ホールディングス株式会社（以下「第一生命ホールディングス」といいます。）との間で、第一生命ホールディングスが実施する当社の連結子会社であるアイペットホールディングス株式会社（以下「アイペットホールディングス」といいます。）の普通株式及び新株予約権に対する公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）に、当社が保有するアイペットホールディングスの普通株式の全てを応募する旨の契約（以下「本応募契約」といいます。）を締結いたしましたので、お知らせいたします。第一生命ホールディングスは、株式会社東京証券取引所（以下「東京証券取引所」といいます。）グロース市場に上場しているアイペットホールディングスの普通株式の全て（ただし、新株予約権の行使により交付されるアイペットホールディングス株式を含み、アイペットホールディングスが所有する自己株式を除きます。）及び新株予約権の全てを取得し、アイペットホールディングスを第一生命ホールディングスの完全子会社とするための取引（以下「本取引」といいます。）の一環として本公開買付けを実施し、本公開買付けの成立後、アイペットホールディングスは当社の連結子会社から外れる予定です。

### 1. 本応募契約締結の目的及び背景

アイペットホールディングスは、中核子会社であるアイペット損害保険株式会社（以下「アイペット損保」といいます。）及びオンラインペット健康相談事業を手掛けるペットオーライ株式会社を傘下に持つ純粋持株会社で、2018年4月25日に今後の更なる成長を企図するにあたり一層の知名度の向上、社会的信用の向上、資金調達の多様化を図り、従業員のモチベーション向上や優秀な人財の確保を目的として東京証券取引所マザーズ市場に上場していたアイペット損保の完全親会社として2020年10月に設立されました。設立と同日にテクニカル上場によって東京証券取引所マザーズ市場に上場（2022年4月に東京証券取引所の市場区分の見直しに伴い、グロース市場に移行）し、アイペット損保が行う損害保険事業を中核事業と位置づけ、ペット保険の保険引受業務及び資産運用業務を行っております。

現在のアイペットホールディングスは、経営理念として「ペットと人が共に健やかに暮らせる社会をつくる」を、また、ビジョンとして「ペットと人の幸せを考え続ける会社」をそれぞれ掲げ、ペット保険、オンラインペット健康相談事業を通じ、ペットの健康に貢献することはもちろんのこと、ペットと共に暮らすことで人も心身ともに健康でいられるように、また、ペットを飼育している人もそうでない人も健やかに共存できる社会を実現できるように、アイペットホールディングスの事業を通じて貢献し、今後はペット保険事業を主軸としつつ、グループシナジーの創出を通じた経営理念、ビジョンの実現と、中長期的な企業価値の向上を目指し、事業に取り組んでおります。

当社はインキュベーション事業の一環として2011年2月にアイペット損保への投資（現在は2020年10月1日を効力発生日とするアイペット損保単独による株式移転により設立されたアイペットホール

ディングスへの投資となっております。) を実行しており、当社及びアイペットホールディングスの有価証券報告書等で開示している通り、当社としての役割を果たした暁には保有する全株式を売却する方針の下で投資・支援を継続しておりました。アイペットホールディングスが当社の投資実行後から今日に至るまでに著しい成長を達成してきたことを鑑みると、当社が担うべき投資育成の使命は十分に果たされたと考えており、当社としても、同社株式を売却するのに適切なタイミングであり、かつアイペットホールディングスの成長に資するよう、アイペットホールディングスが次のステージの成長を迎えられる環境を整える必要があるタイミングに来ているものと認識しておりました。その一方で、アイペットホールディングスの主要子会社であるアイペット損保においては、引き続き保有契約件数の増加が継続している状況であり、持続的な成長を達成するため、また、ソルベンシー・マージン比率の良化のためには資本増強が必要である状況であることをアイペットホールディングスから共有されておりました。

このような認識の下、2021年9月21日にアイペットホールディングスより当社に対し、新たなパートナーとの資本業務提携等も選択肢とした資本増強に向けた対応策の検討に関する打診を受けました。その後、当社にて慎重に検討を重ねた結果、同年10月22日に、上記の通り当社は保有するアイペットホールディングスの株式の全て(普通株式 6,068,004株、以下「アイペットホールディングス株式」といいます。) をかねてより売却する方針であり、アイペットホールディングス株式の売却を通じてアイペットホールディングスの資本政策を支援いただく新たなパートナーとの関係を築くことを目的とした、当社が保有するアイペットホールディングス株式の売却と合わせてアイペットホールディングスの資本支援となる候補者選定(以下「候補者選定」といいます。) を行うことに賛同し、アイペットホールディングス株式の売却意向を固めた旨の連絡を行い、両社にてアイペットホールディングスの新たなパートナーとなりうる候補者を検討する方針となりました。

当社は、2022年2月末にかけてアイペットホールディングスの協力を得つつアイペットホールディングスの事業や財務に関する初期的な情報開示の準備を行うと共に、2022年2月中旬にアイペットホールディングスから本候補者選定に関する要望を確認し、資本増強ニーズに応じることができる候補先の検討を行いました。そして、当社は、同年3月上旬より、アイペットホールディングスの要望を反映した計17社の事業会社及びプライベート・エクイティ・ファンドに対し、本候補者選定に関する打診を行い、アイペットホールディングスの資本増強ニーズに応じることができるとともに、今後のアイペットホールディングスグループの更なる成長を実現するための候補先を選定するため、同年5月13日を第一次意向表明書の提出期限とした第一次入札プロセスを開始することでアイペットホールディングスと合意いたしました。当社は、第一生命ホールディングスを含む候補者らに対して、第一次入札プロセスの開始後、アイペットホールディングスの事業や財務に関する初期的な情報開示を行いました。そして、当社は、当該提出期限日又はその後数日以内に第一生命ホールディングスを含む複数の事業会社及びプライベート・エクイティ・ファンドより第一次意向表明書を受領し、アイペットホールディングスと各第一次意向表明書を共有いたしました。その後、当社は、同月下旬にかけて、アイペットホールディングスとの間で、当該意向表明書の内容について複数回にわたって協議を行い、かかる協議の結果を踏まえ、当社にて第二次入札プロセスへの参加を打診する候補先を決定の上、当社から2022年5月27日に第二次入札プロセスの案内を各候補先へ通知いたしました。

その後、アイペットホールディングスの意向も踏まえて当社により選定された第一生命ホールディングスを含む候補先は、第二次入札プロセスにおいて2022年5月下旬から2022年7月下旬までの約8週間にわたって、アイペットホールディングスに対する事業、財務・税務及び法務に関するデュー・ディリジェンスを実施いたしました。

以上の経緯を経た後、当社は、第一生命ホールディングス及び他の候補先より、上記デュー・ディリジェンスの結果等を踏まえた提案を受領しました。第一生命ホールディングスからは、2022年7月29日に、本公開買付けを実施した場合におけるアイペットホールディングス株式1株当たりの買付け等の価格(以下「本公開買付け価格」といいます。) を3,450円、新株予約権1個当たりの買付け等の価格(以下「本新株予約権買付け価格」といいます。) を6,260円とする正式提案(第二次意向表明書)を受

領し、アイペットホールディングスと当該第二次意向表明書及び他の候補先からの提案内容を共有いたしました。当社は、これらの提案内容について、株式価値評価額、取引のスキーム、資金調達力・資金調達の前提条件、アイペットホールディングスの成長戦略や資本支援を含む本取引実施後の経営戦略等の観点から慎重に比較検討を行った上で、第一生命ホールディングスに対し最終候補先として選定するための本公開買付価格の引き上げ要請の交渉を実施しました。また、アイペットホールディングスとの間で複数回にわたって協議を行っております。その後、第一生命ホールディングスは、企業価値向上施策の具体的な内容、本取引後の経営方針、アイペットホールディングスの足元の業績や将来の事業計画、2022年5月下旬から同年7月下旬までの間に第一生命ホールディングスが行ったアイペットホールディングスに対するデュー・ディリジェンスの結果、アイペットホールディングス株式の市場株価の動向、経済情勢や株式市場の動向、当社からの要請等を勘案し、またアイペットホールディングス取締役会による本公開買付けへの賛同の有無及び本公開買付けに対する応募の見通し等を総合的に勘案し、同年8月下旬に、当社に対して、本公開買付価格を3,550円、本新株予約権買付価格を6,460円とする旨の追加提案を行うに至ったとのことで、当社は第一生命ホールディングスより、当該追加提案を受領するに至りました。第一生命ホールディングスより受領した当該追加提案について、アイペットホールディングスと共有するとともに、当社にてさらに慎重な検討を行った結果、当該追加提案は、積極的なオークションプロセスを経て得られた条件において、アイペットホールディングス株式の譲渡価格並びにアイペットホールディングス株式の譲渡にあたって、保険業法第の定めによる金融庁長官の認可又は承認が必要になるとの観点からの本取引実施の確実性及びそれを踏まえた本取引の早期の実現性から最良の条件であると同時に、同社はアイペットホールディングスにとっての最適なパートナーであるとの結論に至り、第一生命ホールディングスと優先交渉に入ることをその後の基本的な交渉方針とするに至りました。この決定を受け、同月31日付で当社は第一生命ホールディングスとの間で、(i) 第一生命ホールディングスは、本公開買付価格を3,550円として最終提案を行うこと、及び(ii) 当社は、同日から90日が経過する日、又は本取引の公表日のうち、いずれか早く到来する日までの間、本取引について、第一生命ホールディングスとのみ独占的に交渉を行い、第一生命ホールディングス以外の第三者との間で、本取引と類似するアイペットホールディングスの資本取引の実現に向けた一切の行為を行わないこと等を内容とする覚書を締結いたしました。

その後、当社は、第一生命ホールディングスとの間で、本公開買付価格及び本新株予約権買付価格を除く応募に関する諸条件や本応募契約の内容等について更なる協議・交渉を実施し、本公開買付価格を3,550円とし、本新株予約権買付価格を6,460円とすることを含めた本応募契約について合意に至り、本日、第一生命ホールディングスとの間で本応募契約を締結することを決定いたしました。

当社は、その幾度にわたる真摯な提案内容や協議を通じ、当社にとって最良の条件でのアイペットホールディングス株式売却となることに加え、第一生命ホールディングスはアイペットホールディングスにとって最適なパートナーとなることを確信しております。本公開買付けへのアイペットホールディングス株式の応募をもって、10年超にわたる当社のアイペットホールディングスへの投資は一区切りとなりますが、第一生命ホールディングスの傘下において、アイペットホールディングスが次のステージの成長の礎を築くことができる合意に至ることができたものと考えております。

本応募契約の内容を含む本公開買付けの詳細については、本日、第一生命ホールディングスが公表した「アイペットホールディングス株式会社株券等（証券コード：7339）に対する公開買付けの開始に関するお知らせ」及びアイペットホールディングスが公表した「第一生命ホールディングス株式会社による当社株券等に対する公開買付けに関する賛同の意見表明及び応募推奨のお知らせ」をご参照ください。

## 2. アイペットホールディングスの概要

(1) 名	称	アイペットホールディングス株式会社
-------	---	-------------------

(2) 所在地	東京都江東区豊洲五丁目6番15号		
(3) 代表者の氏名	代表取締役CEO 安田 敦子		
(4) 事業内容	(1) 損害保険会社、その他の保険業法の規定により子会社とした会社の経営管理 (2) その他前号の業務に付帯する業務		
(5) 資本金	110百万円		
(6) 設立年月日	2020年(令和2年)10月1日		
(7) 大株主及び持株比率 (2022年3月31日時点)	株式会社ドリームインキュベータ		55.87%
	GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL (常任代理人 ゴールドマン・サックス証券株式会社)		7.13%
	GOLDMAN SACHS & CO. REG (常任代理人 ゴールドマン・サックス証券株式会社)		6.28%
	双日株式会社		4.30%
	YCP HOLDINGS (GLOBAL) LIMITED (常任代理人 みずほ証券株式会社)		4.30%
	株式会社ソウ・ツー		3.86%
	NORTHERN TRUST CO. (AVFC) SUB A/C NON TREATY (常任代理人 香港上海銀行東京支店)		2.61%
	株式会社日本カストディ銀行(信託口)		2.13%
	株式会社フォーカス		0.92%
	山村 鉄平		0.79%
(8) 当社との関係			
資本関係	当社は、本日現在、アイペットホールディングスの普通株式6,068,004株(所有割合55.21%)(注1)を直接に所有しております。		
人的関係	当社の代表取締役CEO 原田 哲郎は、アイペットホールディングス及びアイペット損保の取締役を兼務しております。		
取引関係	該当事項はございません。		
関連当事者への該当状況	アイペットホールディングスは当社の連結子会社であり、当社とアイペットホールディングスは相互に関連当事者に該当します。		
(9) 当該会社の直近3年間の経営成績及び財政状態(単位:百万円)			
決算期	2020年3月期 (注2)	2021年3月期	2022年3月期
純資産	5,580	4,992	5,033
総資産	15,599	17,408	22,375
一株当たり純資産 (円)	516.96	461.79	464.65
経常収益	18,334	22,878	28,675
経常利益	413	381	191
親会社株主に帰属する 当期純利益 又は親会社株主に帰属	261	△727	38

する純損失（△）			
一株当たり当期純利益 （円）	24.39	△67.30	3.54

（注1）アイペットホールディングスが2022年11月7日に公表した「2023年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）」（以下「アイペットホールディングス第2四半期決算短信」といいます。）に記載された2022年9月30日現在の発行済株式総数10,890,423株に、同日現在残存し、行使可能な新株予約権（アイペットホールディングスによれば第1回新株予約権（い）43,500個及び第1回新株予約権（ろ）6,500個の目的となるアイペットホールディングス株式の数（100,000株）を加算した株式数（10,990,423株）から、アイペットホールディングス第2四半期決算短信に記載された同日現在のアイペットホールディングスが所有する自己株式数（42株）を控除した株式数（10,990,381株）に対する割合（小数点以下第三位を四捨五入。）。

（注2）2020年3月期はアイペット損保の財務数値を参照。

（注3）経常利益、当期純利益及び一株当たり当期純利益は初年度収支残方式による連結経営成績。

### 3. 第一生命ホールディングスの概要

(1) 名 称	第一生命ホールディングス株式会社	
(2) 所 在 地	東京都千代田区有楽町一丁目13番1号	
(3) 代 表 者 の 氏 名	代表取締役社長 稲垣 精二	
(4) 事 業 内 容	(1) 生命保険会社、損害保険会社その他の保険業法の規定により子会社とした会社の経営管理 (2) 前号の業務に付帯する業務 (3) 前二号に掲げる業務のほか、保険業法により保険持株会社が行うことができる業務	
(5) 資 本 金	3,439億円	
(6) 設 立 年 月 日	1902年（明治35年）9月15日	
(7) 大株主及び持株比率 (2022年3月31日時点)	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	16.63%
	株式会社日本カストディ銀行（信託口）	6.41%
	株式会社みずほ銀行	2.72%
	SMP PARTNERS (CAYMAN) LIMITED (常任代理人 株式会社みずほ銀行)	2.38%
	新生信託銀行株式会社 ECM MF 信託口 8299002	1.69%
	STATE STREET BANK WEST CLIENT - TREATY 505234 (常任代理人 株式会社みずほ銀行)	1.67%
	STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001 (常任代理人 株式会社みずほ銀行)	1.42%
	SMBC 日興証券株式会社	1.34%
	SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT (常任代理人 香港上海銀行)	1.29%
	JP モルガン証券株式会社	1.27%
(8) 当社との関係		
資 本 関 係	該当事項はございません。	
人 的 関 係	本日現在、第一生命保険株式会社の従業員3名が当社の連結子会社であるアイペット損保に向向しており、そのうち1名はアイペットホールディングスにも出向（兼務）しております。	
取 引 関 係	当社の連結子会社であるアイペットホールディングスの子会社であ	

		るアイペット損保は、第一生命ホールディングス及び第一生命ホールディングスグループ（第一生命ホールディングス並びにその子会社110社及び関連会社29社の総称をいいます。）の中核生命保険会社である第一生命保険株式会社との間で業務提携基本契約を締結しており、アイペット損保は当該業務提携基本契約に基づき保険契約の締結の媒介等に関する取引関係があります。
	関連当事者への 該 当 状 況	該当事項はございません。

#### 4. 本公開買付けへの応募予定株式数、譲渡価額、及び本公開買付け前後の所有株式数

(1) 応募前の所有株式数	6,068,004株 (議決権の数：60,680個) (議決権所有割合：55.21%) (注1)
(2) 応募予定株式数	6,068,004株 (議決権の数：60,680個) (議決権所有割合：55.21%)
(3) 譲 渡 価 格	215億円（一株当たり3,550円）
(4) 本公開買付け成立後の所有株式数	0株 (議決権の数：0個) (議決権所有割合：0.00%)

(注1) アイペットホールディングスの議決権の数（2022年3月31日時点）は、アイペットホールディングスが2022年6月29日に提出した第2期有価証券報告書に記載された総株主の議決権の数（1単元の株式数を100株として記載されたもの）ですが、単元未満株式（ただし、アイペットホールディングスが所有する単元未満の自己株式を除きます。）及び新株予約権の行使により発行又は交付される可能性のあるアイペットホールディングス株式についても本公開買付けの対象となるため、株式数（10,990,381株）に係る議決権の数（109,903個）を分母として計算しております。

#### 5. 本公開買付けの日程

(1) 本応募契約の締結	2022年11月7日
(2) 本公開買付け期間	2022年11月8日から2022年12月20日
(3) 本公開買付け結果公表	2022年12月21日
(4) 決済の開始日	2022年12月27日

#### 6. 今後の見通しについて

当社が本応募契約にしたがって本公開買付けに応募し、本公開買付けが成立した場合には、アイペットホールディングスは当社の連結子会社に該当しないこととなります。これに伴い、2023年3月期の連結決算において特別利益 約182億円、個別決算において特別利益約193億円をそれぞれ計上する見込みです。

以上